

りするようないたずらをしていたのよね」。数年前思い立って、「忘れてしまわないうちに」と、面白おかしい勇さんのいたずら話を、そのまんま地図に描いてもらったのである。京子さんは、美大で染色を学び、神郡に嫁いでもからも、地域の伝承等を題材にした作品を作ってきた。そのかたわら、勇さんの祖母で明治生まれのうめさんが亡くなる直前まで書いていた日記から、戦中の苦勞が綴られた部分を抜粋し、「つくばの記」という手作りの冊子にまとめた。旧字体で書かれた文章を読み解くのは、なかなか大変だったが、「戦中の田井のようすや、困難な時代に、一人の女性が何を思ってた日々過ごし

「メイド・イン・山麓」のしめ縄ができた!

「かあさんが夜なべをして♪」で有名なかあさんの歌。2番に「おとうは土間でワラ打ち仕事♪」という歌詞がありますが、ワラは、昔の生活に必須でした。使道は草履、蓑み俵たもとと多岐にわたるのですが、縄を編む「縄ない」は共通の技術です。かあさんの歌が作詞された当時(昭和33年)ではだれもが行っていた縄ない。田井地区の区長さんたちも当たり前のように、ワラで縄をな

ていたのかを知る大切な手がかり。これをどうしても残さなければ」という思いでとり組んだ。

京子さんによって、掘り起こされたものは、形のあるもの、無いもの、区別なく大切に慈しまれ、新しい命を吹き込まれたかのよう。庭先の黒漆喰壁の土蔵の前には、壊れた大八車の車輪が一つ。京子さん自身が、赤い弁柄べんがらを塗り、再び命が与えられた。蚕影神社に伝わる金色姫の伝承になぞらえつくられた人形には、庭先で息絶えていた玉虫の羽があしらわれ、不思議な輝きを放っている。そして、掘り起こされた勇少年の記憶の地図は、まるで映画や小説のように見る人に様々な場面を思い浮か

います。それはまるで手品のようです。ある時、縄ないを教えてもらっている時、正月飾りのしめ縄も作るとのこと。しめ縄というとスーパーで買うものかと思っていたので更にびっくり。

「材料さえあれば誰でもできるよ、教えてあげるよ」と区長さん。聞けば家庭用だけでなく神社のしめ縄も作っているとのこと。しめ縄の作り方の技をぜひ教えていただきたいと、



出来上がったしめ縄をもって写真集合!



みことなしめ縄が出来上がりました

恵みで色鮮やかに飾り付けられました。

自分の手でしめ縄が作れること、使う素材がすべて山麓で集めたものということからか、イベントには予想を超える人数が集まりました。今回作ったしめ縄で素敵なお正月を迎

昨年4月に、有志で「わら部」を立ち上げ、区長さんたちとしめ縄専用の稲を育てて、夏の暑い時期に刈り取りました。そして、より多くの方に活動へご参加いただきたいということで「しめ縄をつくらう!」のイベントを企画することになりました。

12月8日、「正月事始め」として茅草かやぶき小屋で60名以上が参加し、しめ縄づくりに挑戦しました。講師はもちろん区長さんたち。しめ縄専用の青いワラが見事なしめ縄に!さらに福来ミカンや松の葉マンリョウ、ナンテンなどなど筑波山の

ばせてくれる。それほど遠くない昔に田井の里で繰り広げられた大人と子供たちの攻防。お宝山や逆川、秘密の小道、鉄橋の下で、と縦横無尽に駆け回る闘達少年達。「こころは、ほんとうに子供たちのパラダイスだったのね」と京子さん。記憶の地図によりがえた「パラダイス」。愛おしい風景の一片でも繋ぎとめ、次の世代に伝えられたらと願っている。

亡き父母の寄りそふてゐる暮筑波わが位置を正面とせり初筑波

今日子

居島真紀(里山建築研究所)



3人組でしめ縄づくり初体験です

白井の区長田野君さんの説明をきく参加者

しめ縄づくりのながれ

4月育苗

育苗の苗、長い稲わらがしめ縄に付いていることので用いられています。

5月田植え

山からのきかいた水、R水が流れる。まわりはゆるやかな斜面になっています。

8月稲刈り(全刈り)

刈り取ったら、わらすぐり。3日間天日干し。夜露や雨にあてないよう、取り込みながら行ないます。

12月しめ縄づくり

まぼうじめを神棚に。神社や内神様に。まぼうじめから発展した輪飾り、玄関飾りなどに。

長さは大抵1.5m。直射日光にあてずに保管。

えられることと思えます。このしめ縄作りイベントでは地域の方々にも多大なご協力をいただきました。白井、六所、館地区の区長さんをはじめご協力いただきました皆様に御礼を申し上げます。

安藤慧(里山建築研究所)



小沢のエミューです。どうぞよろしく!

●わたしの名前は「エミュー」だよ! つくば市小沢の住宅地でダチョウに似た珍しい鳥を発見。道路に面したブロック塀の向こうから長い首をつきだして、キョロキョロと愛きょうたつぷりに道行く人を眺めている、背の高い鳥がいます。一目見た人は驚いて足を止めたり、車を停車して写真を撮ったりと、この地域でちょっとした話題になっています。この鳥はダチョウの仲間で「エミュー」という名前の鳥です。エミューを飼っているのは、本木茂さん(58)です。本木さんは一年半程前に、群馬県から小沢の地に移り住んで以来、ペットとして飼っています。この鳥はとても温厚で、人に慣れやすいそうです。草食動物なので、主食は草と米ぬかだけ、雑草を食べてくれるし、鳴き声もあまりしないので、ペットにはむいているとか。もしあなたがエミューに出会ったら、ひとこと声をかけてみてください。きっとフレンドリーなあいさつがかえってきますよ。

上野節子(小沢地区)

インフォメーション

- 筑波山大御堂
世界平和と震災復興を祈念して皆様も鐘をついてください。
12月31日(火) 20時から除夜の鐘
1月1日(祝) 0時から晨朝護摩
1月18日(土) 初観音(緑日)。ご来寺いただき世界平和を祈念しましょう。
- 筑波山神社
1月1日(祝) 5日(日) 初参りの皆様に甘酒のサービスがあります。その日の予定数がなくなり次第終了します。
- 蚕影神社
1月1日(祝) 元旦祭ならびに一般初祈禱/10時半受付11時催行
3月28日(金) 蚕糸祭
- 飯名神社例祭
2月3日(月) 皆様のご多幸を願い福来餅を5回撒きます。(10・11・12・13・14時)
- 筑波山麓・霞ヶ浦水源の森づくり
①1月11日(土) 雑木林間伐②2月1日(土) 竹林整備③3月8日(土) 植樹活動/場所・つくば市神郡「すそみの森」/10~15時/参加費700円(保険代・汁物・茶菓子)/親子プログラムあり
「申・問」NPO法人つくば環境フォラム029-1866315151
- 神郡塾
1月12日(日) 後藤泉さんピアノコンサートと中村仁氏講演会
2月9日(日) 萩原武久氏講演会
3月9日(日) 赤萩栄一氏・青谷洋治氏講演会/すべて9時から「美六山荘」にて開催
「問」029-18661122森田